



今泉君 フィリピン研修報告！

今回は、Bird Gメンバーの5年生今泉君が参加した、フィリピン研修についての報告です。日本とは全く違う環境での医療・保健事情を、今泉君の報告を通して一緒に学んでみましょう。

本年3月3日から16日にかけて本学のフィリピン研修に参加した為、紹介したいと思う。本研修では、海外の公衆衛生・地域医療・熱帯医学を学ぶ目的で、フィリピンの中でもミンドロ島やレイテ島といった地方の島々の病院施設を見学したり、寄生虫感染症のフィールドワークを行ったりした。以下に、経験したことについて皆さんに共有したいと思う。

ミンドロ島・レイテ島では、都市部のマニラから離れた島々で、都市部と比較しても貧困地域で、生活インフラや衛生状況が悪い傾向がある。その様な地域では、感染症の流行や日本では撲滅されている日本住血吸虫症・フィラリアといったNTDs(Neglected Tropical Diseases)が流行しているのが現状だ。フィリピンでは、感染症の調査・住民への予防・治療・健康教育が課題となっている。実際に、我々もフィリピンの最小行政単位であるバラングイ(村)を訪れて、民家の敷地内にある泥地で日本住血吸虫の中間宿主であるミヤイリガイの採取とセルカリアの観察を行った。作業自体は単純であるが、地道な作業であった。



日本住血吸虫症の宿主のミヤイリガイの採取



採取したミヤイリガイの選別

ミンドロ島で採取したミヤイリガイからはセルカリアを発見し、その地域では流行の継続が確認された。日本住血吸虫症では、無症状の患者が多いため、より感染を拡大させてしまうことがある。そこで、定期的に日本住血吸虫症の駆虫薬であるプラジカンテルを集団投薬：MDA (Mass Drug Administration) をすることで新たな拡大を防ぐ試みがある。しかしながら、住民の積極的な行動がないと成立しない政策であるため、職員ら



採取したミヤイリガイからセルカリアの確認

が地域で駆虫薬の服薬向上目的でバラングイや病院にてイベントを開催し、住民との対話を大切にしながら、予防的服薬の健康教育を行っている。実際、ミンドロ島プエルト・ガレラ地域ではフィラリア症が流行しているが、流行する熱帯雨林に住む先住民族のMangyan族に対し、現地医師らは額に汗をかきながら土産物を携えて彼らの居住地まで足を運び、フィラリア症への感染対策などの健康教育を定期的に行っている。この様にして、地域住民の健康の向上を図るためのアプローチが取られるのだが、医療政策は立案・実行されて終わりなのではなく、現場の努力と熱意によってその政策が浸透されていくのであり、その1つ1つの積み重ねによって成り立つものであると考えられた。



フィラリア症で幼少期から象皮病となったマニヤン族の女(右)
マニヤン族の住居エリア(左)

他に印象的な経験は、Maria Estrella General Hospitalというミンドロ島の地方病院に訪問した際、Ope室で麻酔科医の先生から伺ったお話である。先生からは、フィリピンの医療事情について色々伺ったが、その中で胸部外科の開胸手術は行われているのかという問いに対し、全てマニラで集中して行われていると仰っており、「大事なことは全て自分一人でやろうとしないこと。やれることはやって、やれないことはしっかりと任せる。」と仰っていた。これは、医師としての技量、医療資源の不足の中で、背伸びをして患者を診る必要はなく、地域間や病院間で連携しながらチームとして患者を診ていくことの肝要さを説く言葉であり、医療資源の制約下で行う地域医療の等身大のメッセージではないかと感じた。

研修中は、公衆衛生、海外医療を学ぶ時間以外に、自由時間にフィリピンの美しい自然や美味しいフルーツや食事、そして現地の医学生との交流の時間もあった。公衆衛生を志す講座に所属する皆様にとって有意義な研修である為、フィリピンの開放的な景色を楽しみつつ、是非参加してみてもは如何だろうか。



オペ室で地域医療について仰っていた麻酔科医

今泉君、報告ありがとうございました。熱帯病は日本で診ることはまれかもしれませんが、アジアやアフリカの熱帯地域では流行が見られ、多くの患者さんが苦しんでいます。中でも「顧みられない熱帯病：NTDs」は、世界で10億人以上が罹患していると推定されています(WHO)。「顧みられない：neglected」と呼ばれる所以は、疾患が低所得国の貧困地域など、支援が行き届きにくい地域に住む人々の間で蔓延していて、予防・診断・治療法の研究開発や普及から取り残されているからです。

WHOは、そのような状況を打開するため、NTDsロードマップを掲げ、2030年までにNTDsのない世界を実現するため、主要な行動とプログラムを示しています。さらに、SDGsのターゲット3「すべての人に健康と福祉を」の中では、NTDsの根絶が掲げられています。もし関心があれば、下記にNTDs関連のサイトを紹介しているので見てみてください。

<「顧みられない熱帯病」関連サイト>

日本WHO協会 顧みられない熱帯病に関する世界報告書 2024：
<https://japan-who.or.jp/news-report/2405-16/>

Japan JAGntd: <https://iagntd.org/>
NTDsについて国内外の様々なネットワークを結び連携強化を推進。事務局は長崎大学熱帯医学研究所。YouTubeチャンネルもあり。



編集後記：あつという間に夏休みも終わり、またいつもの日常が帰ってきますね・・・体を慣らすのは大変かもしれませんが、夏バテに気を付けて頑張りましょう！！